

登録コード:MH1A0400 開講年度:2026		授業科目区分	専攻専門科目 選択
科目名	看護研究Ⅱ（論文作成）【22M～24M】 Nursing ResearchⅡ		
担当教員	五十嵐 久人 岡島 志野		
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	看護学専攻/4年 不定期 集中・不定期		
単位数、講義室	2単位	遠隔授業科目	
信大コンピテンシー	該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素	⇔	授業の達成目標
	MH22カリ・保健		
	保健・医療において生じている現象を分析し、健康問題を解決するために必要な科学的根拠に基づいた判断の進め方について理解することができる。	⇔	保健・医療において生じている健康問題を解決するための研究デザインに応じたデータ収集方法、分析方法、論文の作成方法を実践を通じて理解できる。
	多くの学問分野に接して幅広い教養と探求的、創造的思考を身に付け、保健・医療の専門職者として必要な学修課題や目標を自ら設定し、常に課題の克服や目標達成に取り組むことができる。	⇔	研究計画書をもとに得られたデータを、これまでに修得した教養と探求的、創造的思考を用いて考察し、その結果をまとめて研究論文を作成できる。
	MH25カリ・保健・看護、MH23カリ・保健・看護		
	《科学的探求力》変化し続ける社会で派生する多様な課題に対して、地域・国際的な視点から、科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と、課題克服や目標達成に向けて生涯をかけて取り組む力が身についている。	⇔	先行研究および理論的枠組みを踏まえて設定した研究課題に基づき、適切な研究方法を用いてデータを収集・分析し、その結果を科学的根拠に基づいて解釈し、看護学的知見として論理的に論述することができる。
	《問題解決力》保健・医療・福祉の場で生じる多様な情報を、科学的・多角的に収集・評価・分析し、最新情報と科学的根拠に基づいて判断を行うとともに関係者に伝えることができる。	⇔	看護実践や社会的課題に関連する研究課題について、研究の進行過程で生じる問題を主体的に分析・調整しながら、研究目的の達成に向けて研究を遂行し、実践や今後の課題に結びつく考察を行うことができる。
	《プロフェッショナリズム》看護専門職者として生命を尊ぶ倫理観と責務・行動規範を身に付け、人々の健康と社会の発展に向けて省察的・自律的に行動することができる。	⇔	看護専門職としての倫理観と責任をもって研究に取り組み、研究倫理を遵守しながら研究対象者の尊厳と安全を確保し、誠実かつ公正な態度で卒業論文として研究成果をまとめることができる。
授業で学べる「テーマ」	その他		
全学横断特別教育プログラム			
授業概要	看護研究Ⅰで作成した研究計画書に基づいてデータを収集・分析し、研究論文を作成します。また、論文作成までの一連の過程を通して、看護研究を遂行するための基礎的能力を養うことを目的とします。 この授業は、1年次から3年次までに修得した看護学の知識や実習での体験を通じて修得したデータの整理分析とアセスメントの能力を活用しながら、設定した問題に対する解決策を導くことを学びます。それは卒後の臨床活動で求められる能力です。 本授業は教員の保健医療機関における医療職者としての実務経験や研究者としての経験を生かして講義を行います。		
授業計画	・研究課題に応じ学生ごとに担当教員が決定するので、担当教員と相談しながら研究実施と論文作成までの実施計画を立て、それに基づいて進めます。 ・人を対象とする研究を進める場合には、保健学科倫理審査会の承認が必要となります。 成果物の作成と提出期限：12月初旬 ※成果物の提出が終了次第、授業アンケートに回答してください。		
授業の進め方	各教員が学生と相談しながら授業を進めていきます。		
テキスト、教材、参考書	必要に応じて各教員が紹介します。		
成績評価の方法	履修態度、論文などの成果物により総合評価し、100点満点とします。		
成績評価の基準	(1)データ収集が適切に行え、(2)そのデータの分析が適切にでき、(3)そのデータから結果を提示でき、(4)得られた結果を適切に解釈できており、(5)そのうえで既存の研究データや学説をもとに自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している（秀）」。(1)から(5)の5項目を満たしていれば「かなり上にある（優）」。4項目までできていれば「やや上にある（良）」。3項目までできていれば「水準にある（可）」。 秀：100－90点 優：89－80点 良79－70点 可69－60点		
事前事後学習の内容	各担当教員からその都度提示されます。 本授業の単位修得には90時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間60時間（2時間×30回）＋自己学習時間30時間（1時間×30回）＝ 90時間 ※以上の自己学習時間を考慮して、事前・事後学習に意欲的に取り組んでください。		
学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	履修登録後研究の進度により看護研究Ⅱを履修しなくなった場合は、履修登録の取り消しを行ってください。		

学生へのメッセージ並びに質問 ，相談への対応	質問への対応：五十嵐久人 <higaras@shinshu-u.ac.jp> 岡島志野 <okajimas@shinshu-u.ac.jp> オフィスアワー：随時（要事前連絡） 保健学科中校舎4階 五十嵐久人研究室
-----------------------------------	--